

## 事業者向け

## 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5			広い十分なスペースを確保をしている。
	2	職員の配置数は適切であるか	1	3	1	基準を満たした配置をしているが、更に職員がいれば、より手厚い支援ができると思う
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	2		工夫はしているが、肢体不自由な児童のトイレ介助が難しい。(車イスが入らない)
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	2	3		PDCAサイクルを意識し職員全員が業務にあたっている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		4	1	アンケートは実施していないが、保護者との対話の中で意向等聞いている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	1	1	自己評価は掲載していない。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	3	1	今現在は第三者評価は行っていないが、今後実施する。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			テーマを決め、事業所内で研修を行ったり、外部研修にも積極的に参加するように心がけている。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	2		客観的にとらえられるよう心がけている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	2		法人内で統一したアセスメントツールを活用している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	2		チームで取り組んでいる。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			職員がローテーションで案を出しその日の活動を決め皆で取り組んでいる。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		5		ある程度は考えているが、きめ細かくというと難しい面もある。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	2		行事等は集団活動だが、個別活動の児童もいる。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5			毎日、朝礼にて、運行等確認、打ち合わせをしている。
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	3		その日の振り返りは行う。	
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	1		行動観察記録をとり、支援に活用している。	

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5			6カ月毎、又は必要時に見直しを行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	1	4		様々な経験ができるように工夫している
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	1		サービス担当者会議には担当者、時には関りの多い職員などが参画している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5			適切に行っているが、学校によって対応が異なる為、なるべく担任の先生との引き渡しを心がけている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	2	1	現在は医療的ケアが必要な児童の受け入れは無い。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			5	保護者や相談員からの情報だが、必要時には情報共有している。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	2	1	昨年初めて卒業生を送りだしたが、放デイから移行先に直接情報提供をする事はなく、あれば、学校経由で情報提供していた。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	4		専門機関との連携は薄いがある時は研修、助言を受けている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		2	3	外出先の公園などで関わる事がある。今後機会があれば、近隣の学童などと交流を図れればと考える。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	3		管理者が専門部会に参加、情報共有している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			引き渡しの際、必ずその日の様子を伝えるなど、保護者との対話を大切にしている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			5	ペアトレを行える職員がいない為、助言程度。研修に参加するなどして理解を深めたい。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	1		利用契約時に行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			保護者より、相談があれば必要な助言を行ったり、相談支援員に相談、情報共有して対応している。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			1	4 保護者の意向で現在はしていない。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			苦情があった際には迅速に対応するよう心がけている。また、場合によっては、法人内で共有している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5			事業所内でお便りを作成、配布している
	35	個人情報に十分注意しているか	5			必要時には、情報開示の承諾確認を行っている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	1		保護者や児童とコミュニケーションをしっかりととり、意思疎通ができるように心がけている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5			毎年恒例の絵画展など周知、招待している。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	1	4		保護者への周知を徹底したい。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		4	1	定期的な訓練は難しく、訓練方法など現在検討中。
非常時等の対応	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	1		研修やチェックを行い、虐待防止に努めている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2	2	1	現在拘束は行っていないが、マニュアル作成し対応できるようにしている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1	4		保護者からの連絡で気を付けて対応している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5			事業所内は勿論、法人内でも共有している。